

編集委員 秋保 直樹, 石戸谷滋人, 奥田 光崇, 刈部 博, 佐野 博高,
関口 悟, 長沼 廣, 八木 哲夫
査読委員 川村 昌司, 高柳 勝, 山本 讓二

編 集 後 記

新病院に移転して3年目に入り、地域医療連携も順調に進み、やっと落ち着いて来たようですが、皆さんは忙しい日々を送っていると思います。本年から研修医が17名になり、指導医を含め、医療スタッフ全員が若い医師の指導に更にも力を入れなければなりません。病院の規模は変わりませんが、医療内容が多様化し、新人職員も増え、病院全体として若い職員の教育、育成をして行く必要があります。

今年から専門医制度がスタートしました。まだまだ混沌として前がみえません。しかし、若い医師にとって専門医制度は他人事ではなく、本年から専門医として第一歩が始まったのは事実です。認定資格の中に論文業績が含まれます。当院の医学雑誌も専門医制度における業績に対応すべく、投稿規定の改定、査読制度の明確化を示しました。専門医資格認定前の医師、後期研修医、初期研修医が投稿しやすいようにしました。

第37巻仙台市立病院医学雑誌を刊行することになりました。新病院になって執筆の余裕がなくなったのでしょうか、今巻では8編の投稿しかありませんでした。年々投稿数が減少していますが、多忙な中で臨床検査科から3編の投稿がありました。ありがとうございます。是非他の部門からの投稿が増えることを期待します。

2018年には診療報酬・介護報酬のダブル改正が行われます。厳しい医療情勢の中でどれだけ医学研究に力が注げるか問われる時代となります。新しい時代の医療に対応すべき時です。多忙の中でも学術的発想を忘れないで、日常診療に邁進して下さい。

(H.N.)

仙台市立病院医学雑誌

Vol. 37 2017

平成29年8月25日 発行

発行所 仙 台 市 立 病 院

仙台市太白区あすと長町1-1-1

TEL 022 (308) 7111

発行者 亀 山 元 信

笹氣出版印刷株式会社 組版